

モンゴル国立健康科学大学と学術交流協定締結



左から朝長研究科長，ナラントヤ副学長，
小路副学長



記念撮影

6月25日，小路武彦副学長，朝長万左男医歯薬学総合研究科長，グローバルCOEメンバーの高村昇教授及び西村司郎医歯薬学総合研究科事務部長が，モンゴル国ウランバートルのモンゴル国立健康科学大学を訪問し，本学との学術交流協定の調印式を行いました。

式では小路副学長から大学の概要が，朝長研究科長からこれまでの両大学の交流実績とこれからの共同研究の方針等について説明があり，これに対してモンゴル国立健康科学大学のナラントヤ副学長から今後の両大学の交流について高い期待感が表明されました。

また，同日，ウランバートル市内にある環境研究所を訪問し，モンゴルにおける環境放射能モニタリングについて調査を行い，今後の共同研究の可能性について打合せを行いました。今後，特にグローバルCOEプログラム「放射線健康リスク制御国際戦略拠点」による共同研究の推進が期待されます。

(医歯薬学総合研究科学術協力課)